

## 共同研究センター協力会の設立

平成13年7月5日、KKRホテル金沢で、共同研究センター協力会設立総会および懇親会が盛大に開催されました。

設立総会冒頭での花園副学長からの挨拶に引き続き、会則の制定、役員選出、顧問・参与・産学コーディネーターの委嘱等が協議され、会長には澁谷弘利石川県鉄工機電協会会長が選出されました。

なお、現在も共同研究センター協力会の入会のご案内を行っておりますので、本会の趣旨に賛同される方のご参加をよろしくお願いいたします。(以上、詳細につきましては共同研究センターホームページをご覧ください。)

## 技術移転にかかるシンポジウムの開催

平成13年6月8日(金)に金沢大学工学部秀峯会館で「大学の社会貢献-技術移転を考える-」をテーマにシンポジウムを開催し、多数の参加者がありました。

岡島厚工学部教授の開会の挨拶の後、塚本修巴横浜国立大学共同研究推進センター長による「よこはまTLOを立上げて」、後藤裕共同研究センター助教授による「金沢大学での産学連携の動き」及び本郷毅東洋紡績和理事知的財産部長による「企業における特許戦略と実際」と題して順次報告され、特許やTLOについて考える有意義な機会となりました。

## 起業化育成にかかるセミナー等の実施

平成13年9月26日から3日間、北國新聞社ビルで「起業家育成セミナー」を開催し、創業への意欲を持つ学生・大学院生や社会人など約30名が受講し、廣瀬幸雄共同研究センター長以下8名の講師による講演やビジネスプランの作成が行われました。

10月16日には、金沢大学工学部秀峯会館で、「大学におけるベンチャーの可能性を探ろう」をテーマに「アントレプレナーセミナー」を開催し、計10グループによるベンチャービジネスプランの発表およびパネルディスカッションが行われました。発表する側にとっても、発表を聴講する側にとっても、刺激のある有意義なセミナーとなりました。

また、平成13年度後期教養的科目で「ベンチャービジネス論」の授業を開講しました。授業は、学部3、4年生を主たる受講対象として、センター教官や客員教官、実際に起業をされた方などにより講義を行い、学生への積極的な意識啓蒙を図っています。

## センター新任スタッフの紹介



田中 隆夫 専任助教授

平成13年7月に後藤助教授の後任として、文部科学省より家族4人と共に出向してまいりました。専門は建築計画・建築材料学です。常に前向きな廣瀬センター長のもと、「産学官連携」をさらに推進し、共同研究件数がさらに増すよう毎日励んでおりますので、よろしくお願い致します。

金沢大学共同研究センター  
NEWS LETTER 第3号 Jan. 2002  
発行 金沢大学共同研究センター  
住所 〒920-1192 金沢市角間町  
TEL 076-264-6111 FAX 076-234-4019  
E-mail jim@ccr.kanazawa-u.ac.jp  
http://www.ccr.kanazawa-u.ac.jp

# NEWS

# LETTER

## 金沢大学共同研究センター

## 第3号

## 「かたち」に残す産学連携



共同研究センター長  
(理学部教授)  
廣瀬 幸雄

技術相談、共同研究、技術移転など大学と企業との産学連携は様々な形態で盛んに行われるようになってきています。私も2000年4月に共同研究センター長に就任してからまもなく2年となります。

もともと異業種交流やニュービジネスに関わっていたので企業が求めるものを察知することや視点が大きく違うということはほとんどないので、就任当初から「かたち」に残す産学連携をモットーに駆け抜けるように仕事をしてきました。

それでも金沢大学共同研究センター協力会員の企業の方々とお話をすると、企業が求める「スピード」と「商品化」、大学が望む「基礎的研究」と「論文発表」には大きな隔りがあることは否めません。しかし、文部科学省の「大学を起点とする日本経済活性化のための構造改革プラン」(平成13年6月)における大学発の成果の産業化目標として、「大学発ベンチャー：「日本版シリコンバレー」を今後10年で全国に10ヶ所以上創出」とか「特許の企業化：現在70件(TLO関連)を5年後約700件に」などの流れを汲めば、大学に差し迫った独立行政法人化の課題と併せてこの大きな隔りとは自らのこととして対応しなければならないことは自明のことです。

ここにこそ、私が「かたち」に残す産学連

携をモットーとした真意があるのです。

実績を残してきた多くのセンターでは、センター長が2期、3期と継続したことが成功の要因だと聞いております。金沢大学でも次の3つの芽は今後大きく育つことを確信しています。

1) 大連大学と開始した国際産学連携のため、いくつかのテーマに関して打合せを重ねた結果、金沢大学薬学部の太田教授が有する漢方薬関係のシーズの話が進展し、日本企業も加わり商品化にまで研究成果が育ちそうです。さらに、この企業が石川県内に進出する意欲も見せており、コーディネーター役を果たした金沢大学としては研究成果の事業化と地元貢献を同時に果たせるので、なんとしても成功させたいと考えています。

2) 金沢大学共同研究センター協力会が委嘱した金沢大学の産学コーディネーター28名が有する研究シーズや課題等の洗い出し、マーケティングを視野に入れたビジネスアイデアの検討を行っていただいているところです。

1)に挙げた太田教授のシーズもこの洗い出し作業から産まれたものであり、引続き新たなシーズが産まれ産業創出、地元還元されることに大きな期待を寄せています。

3) 企業ニーズの把握と研究シーズの紹介、研究成果の事業化等の役割を担う産学連携コーディネーターが今年度を含め3年間、本学共同研究センターにも派遣されることになりました。共同研究件数の飛躍的な伸び、共同研究センター協力会の設置と推進、大連大学との国際共同研究など、この変化のうねりを人的支援を最大限活用していかなければならないと考えています。

より大きく成長させねばという気持ちを抱えていますが、「かたち」に残す産学連携を念頭において業務を続けてゆきますので、今後とも皆様のご協力とご支援をお願いします。





## 平成13年度共同研究受入状況について

金沢大学では、平成12年度78件の共同研究を実施し、平成11年度の38件から倍以上増加しました。

平成13年度においては、共同研究の申込みのあったものは100件あり、うち12月末現在契約が済み、実施されている共同研究は以下の通り80件です。

今年度も教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学系研究科、医学部保健学科、薬学部、工学部、自然科学研究科、医学部附属病院、がん研究所、遺伝子実験施設、共同研究センター、留学生センターといったさらに多くの部局で共同研究を実施しています。

※は分担型

A研究 (7件)				
共同研究テーマ	共同研究先	教員所属部局	職名	氏名
※ 学校放送番組(たつたひとつの地球)と連動した遠隔学習システムの開発研究	(株) NHKエデュケーション	教育学部	助教授	黒上 晴夫
※ 金沢の商工業IT化に向けた調査、実践的課題の研究	金沢商工会議所	経済学部	助教授	飯島 泰裕
※ 小児慢性肝臓病の移植医療におけるGVHDと移植後の関連の解明	協和発酵工業(株)	医学系研究科	教授	小泉 晶一
※ 新規抗がん剤の前立腺癌細胞株に対する作用検討	武田薬品工業(株)	医学系研究科	教授	並木 幹夫
※ 肝臓癌発生メカニズム解析システムの構築	(株) ジェー・ジー・エス	医学系研究科	助教授	金子 周一
※ 医薬品の動態制御に関する研究	日本メジフィジックス(株)	医・保健	教授	川井 恵一
※ ウェーバー熱処理用Hot plateの温度分布解析	京浜測器株式会社	工学部	教授	山田 敏郎

B研究 (71件)				
共同研究テーマ	共同研究先	教員所属部局	職名	氏名
※ 教育用地上波デジタル放送システムの開発研究	(株) 富士通北陸システムズ	教育学部	助教授	黒上 晴夫
※ 地方分権に対応する行政システムの研究	羽咋市	法学部	教授	中島 史雄
※ モーションキャプチャーによる動画CG制作に関する研究	高桑美術印刷(株)	経済学部	助教授	飯島 泰裕
※ ネットワーク対応データ共有化と可視化システム	(株) ケイ・ジ・ティー	理学部	教授	田子 精男
※ エージェントの実装についての研究	(株) 管理工学研究所	理学部	教授	田子 精男
※ 種々の材料におけるバイオミネラリゼーションとその経時変化	(株) INAX技術統括部基礎研究所	理学部	教授	田嶋 和江
※ 生物に起因する管材の腐食とスケール付着機構	(株) 日さく	理学部	教授	田嶋 和江
※ 廃食油からリサイクル燃料化するための装置、過程の研究	(株) ロン・スタッフ	理学部	教授	廣瀬 幸雄
※ 性分解性繊維によるコヒーレンスの開発	(株) 不二コーン製作所	理学部	教授	廣瀬 幸雄
※ コーヒー豆の焙煎に関する研究	(株) セラード珈琲	理学部	教授	廣瀬 幸雄
※ 汚泥処理及びリサイクル	北興建設(株)	理学部	教授	廣瀬 幸雄
※ コーヒー豆の長期保存について	(株) サザコーヒー	理学部	教授	廣瀬 幸雄
※ 顕微鏡における精製細胞内生殖細胞遺伝子発現の検出と臨床応用	加藤レディスクリニック	医学系研究科	教授	並木 幹夫
※ 前立腺癌転移に対するBisphosphonateの有効性に関する研究	山之内製薬(株)	医学系研究科	教授	並木 幹夫
※ 17 $\beta$ -hydroxysteroid dehydrogenaseの前立腺癌細胞内代謝動態とその薬学的応用	帝國製薬製薬(株)	医学系研究科	教授	並木 幹夫
※ 病理診断精度向上のための免疫組織化学検査の標準化	(株) ファルコバイオシステムズ北陸	医学系研究科	助教授	小田 恵夫
※ Genomicsを用いた肝臓癌診断チップの作製	(株) ジェー・ジー・エス	医学系研究科	助教授	金子 周一
※ 肝臓癌診断システムの構築	(株) ジェー・ジー・エス	医学系研究科	助教授	金子 周一
※ 新規抗がん剤モデルにおけるカルボシステインの効果	杏林製薬(株)	医学系研究科	助教授	藤村 政樹
※ 抗がん剤薬によるDNA複製機構に対する阻害剤の効果	杏林製薬(株)	医学系研究科	助教授	藤村 政樹
※ 急速加熱マットの生体への遠赤外線効果の測定に関する研究	(有) セ・サン	医・保健	教授	小島 一彦
※ 樹皮に関する共同研究	花王株式会社化学品研究所	医・保健	教授	真田 弘美
※ 樹皮予防剤の開発	株式会社ケーブ	医・保健	教授	真田 弘美
※ 担子菌類の薬効成分に関する研究	スノーデン(株)	薬学部	教授	太田 富久
※ 前立腺癌組織でのDHEAの動態	帝國製薬(株)	薬学部	教授	島田 和武
※ 細胞膜タンパク質の分子認識・輸送の多様性を利用した薬物体内動態制御法の開発	大塚製薬株式会社	薬学部	教授	辻 彰
※ 尿酸産生抑制薬Y-700の腎排泄機構の解明	ウエルファイド(株)	薬学部	教授	辻 彰
※ 環境モニタリング技術の開発に関する研究開発	(株) エンバックス・システムズ	薬学部	教授	正宗 行人

共同研究テーマ	共同研究先	教員所属部局	職名	氏名
※ 2次元レーザーを用いた環境モニタリング技術に関する研究開発	(株) エンバックス・システムズ	薬学部	教授	正宗 行人
※ 次亜塩素酸の殺菌作用の化学的解明	日本労働者協同組合連合会	薬学部	助教授	徳村 邦弘
※ CBN工具による鋳鉄の高速エンドミル加工に関する研究	住友電気工業株式会社	工学部	教授	上田 隆司
※ 室内汚染ガスの除去技術に関する研究	ゲイデン株式会社技術研究所	工学部	教授	江見 準
※ 円柱状構造物に作用する流体力の予測と渦構造に関する研究	(株) 原子力安全工学研究所	工学部	教授	岡島 厚
※ 円柱インライン振動の流体力学特性	石川電機工業(株)機械・プラント開発センター	工学部	教授	岡島 厚
※ ドア合わせガラスの実験による強度評価の研究	旭硝子株式会社	工学部	教授	尾田 十八
※ 相変化型不揮発性メモリの実用化に関する研究	(株) 日立製作所 中央研究所	工学部	教授	北川 卓夫
※ 3次元レーザーによる土工性能解析技術の研究	(株) 小松製作所 研究本部	工学部	教授	佐藤 秀紀
※ 通信伝送帯域光素子用Er、Pr系材料の研究	日本電信電話(株) 光通信研究所	工学部	教授	清水 立生
※ グラフィタ/カーボンナノチューブを用いた安定処理回路材に関する研究	北川コーテック(株)	工学部	教授	鳥居 和之
※ ノドラー菌に関する研究	(株) ホクコン	工学部	教授	鳥居 和之
※ 鉄筋コンクリート構造物の塩害補修に関する研究	(株) クエストエンジニア	工学部	教授	鳥居 和之
※ 超小型アンテナ開発	(有) ツインズ	工学部	教授	長野 勇
※ 狭指向性再生アレイスピーカーシステムの開発	(株) テクニカフクイ	工学部	教授	西川 清
※ 化合物薄膜の高速成長の研究	CBCインクス株式会社	工学部	教授	畑 朋延
※ 無機系凝集剤の製品開発	明水工業(株)	工学部	教授	元井 正敏
※ 蓄電池電圧制御による蓄電電力を利用した省電力及びバックアップ効果を持つ蓄電の開発	合資会社ニュー・アド・エス	工学部	教授	森 茂
※ 反発形磁気浮上軸受の小型化・高速安定回転化に関する研究	(株) リン	工学部	教授	山田 外史
※ 横軸磁気支持型天秤の研究	理学電機株式会社	工学部	教授	山田 外史
※ 製膜プロセス解析 横延伸工程解析Part3	富士写真フイルム(株)	工学部	教授	山田 敏郎
※ 光導波路解析及び光測定系構築に関する共同研究	太陽誘電株式会社	工学部	助教授	飯山 宏一
※ 原料石灰灰を利用した吹付け工法に関する研究	西松建設(株)	工学部	助教授	五十嵐心一
※ 省エネルギー型金属ダスト回収技術の開発	(財) 金属系材料開発センター	工学部	助教授	古内 正美
※ レザアプレッションによる光IC要素技術に関する研究	太陽誘電株式会社	工学部	助教授	森本 章治
※ POF光通信システムに関する研究	太陽誘電+770ケル(株)	工学部	助手	深山 正幸
※ 粘土鉱物の構造に関する基礎的研究	日本ポリケム(株)	自然・理	助教授	佐藤 勇
※ 有害物質の自然希釈に関する基礎的研究II	東邦レオ(株)	自然・理	助教授	佐藤 勇
※ コンクリート構造物の長期経年過程の解明	日本国土開発(株)	自然・理	助教授	佐藤 勇
※ 太陽エネルギー利用による全館空調改質システムの試作	(股) エコアース	自然・薬	教授	早川 和一
※ 産業廃棄物用小型溶融炉の開発及び高温集塵技術に関する研究	(株) アクトリー	自然・工	教授	金岡千嘉男
※ 赤外分光血糖計測法に関する研究	タマチ工業(株)	自然・工	教授	山越 憲一
※ 手首における連続血圧計測法の研究開発	(株) 札幌ウチダエス研究所	自然・工	教授	山越 憲一
※ 尿所産素代謝測定に関する研究	バイオメディカルシステムズ株式会社	自然・工	教授	山越 憲一
※ 非侵襲血圧・動脈硬化度・動脈硬化素和度同時計測法の開発研究	(株) メディセンス	自然・工	教授	山越 憲一
※ 造影MRI血管造影の診断能及び検査効率の向上	GE医療システム(株)	病院	教授	松井 修
※ 直接血液流量測定型のLDL吸着カラムの検討	鐘淵化学工業株式会社	病院	教授	馬淵 宏
※ マイクロサージェリー手術台の開発	瑞穂医科工業(株)	病院	教授	山下 純宏
※ 血液浄化における透析膜の性能向上の研究	ニプロ(株)	病院	助教授	横山 仁
※ 小型ガンマカメラの臨床応用の研究	安西メディカル(株)	病院	講師	横山 邦彦
※ 生体膜土のボード化に関する研究	有限会社エム・イー・シー	共同セ	教授	廣瀬 幸雄
※ 健康に良いコーヒー	キャピタル(株)	共同セ	教授	廣瀬 幸雄
※ 児童・生徒のジェンダー意識に関する調査研究について	(財) 石川女性基金	留学セ	教授	八重澤美知子

## C研究 (2件)

共同研究テーマ	共同研究先	教員所属部局	職名	氏名
遺伝子ネットワークの研究支援システムの研究開発	インテグレーション・システムズ	がん研	教授	伊藤 隆司
クローン牛の遺伝子解析	石川県	遺伝子	教授	山口 和男